

報告事項 1. 2024年度事業報告

I 会員の異動状況

(2025年3月31日)

1. 会員の異動状況	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1)正会員	27,879 名	669 名	632 名	54 名	27,862 名
(1の内) 名誉会員	41 名	1 名	0 名	2 名	40 名
(1の内) 特別会員	75 名	4 名	0 名	6 名	73 名
(1の内) 国際名誉会員	46 名	2 名	0 名	3 名	45 名
(1の内) 功労会員	18 名	1 名	0 名	0 名	19 名
(1の内) 国内FJCS会員	481 名	28 名	0 名	1 名	508 名
(2)準会員	9,350 名	2,316 名	519 名	0 名	11,147 名
(3)賛助会員(法人)	41 名	0 名	4 名	-	37 名

2. 役員・職員の異動	前年度末	入会・就任	退会・退任	物故者	現在数
(1) 理事	32 名	0 名	0 名	0 名	32 名
(2) 監事	2 名	0 名	0 名	0 名	2 名
(3) 社員	285 名	0 名	0 名	0 名	285 名
(4) 事務局職員	23 名	2 名	1 名	0 名	24 名

3. 国際名誉会員(敬称略)

Piero Anversa (USA)	Peter Ganz (USA)	Fausto J.Pinto (Portugal)
Jong-Hoa Bae (Korea)	William Grossman (USA)	Peter Libby (USA)
Eugene Braunwald (USA)	Tsui-Lieh Hsu (Taiwan)	Christine E.Seidman (USA)
A.John Camm (UK)	David T Kelly (Australia)	Patrick W.Serruys (Netherlands)
Jay N.Cohn (USA)	Spencer B.King III (USA)	Pravin M.Shah (USA)
Mark A.Creager (USA)	Michel Komajda (France)	Shahryar A Sheikh (Pakistan)
Roberto Ferrari (Italy)	Ock-Kyu Park (Korea)	Sidney C.Smith, Jr (USA)
Anthony N.DeMaria (USA)	Thomas F.Luscher (Switzerland)	Karl Swedberg (Sweden)
Victor J.Dzau (USA)	Giuseppe Mancia (Italy)	A.Jamil Tajik (USA)
Murray Esler (Australia)	William John McKenna (UK)	Stephen F.Vatner (USA)
Harvey Feigenbaum (USA)	Steven E.Nissen (USA)	Finn Waagstein (Sweden)
Kim Fox (UK)	Seung-Jung Park (Korea)	Huo Yong (China)
Valentin Fuster (USA)	Young-Bae Park (Korea)	Salim Yusuf (USA)
Eric N. Olson (USA)	Hyo-Soo Kim (Korea)	Kenneth Walsh (USA)
Shih-Ann Chen (Taiwan)	Michael D. Schneider (UK)	Junbo Ge (China)

4. 物故会員(敬称略)

(1) 名誉会員	上松瀬勝男	北畠 顕			
(2) 特別会員	石井 當男 平山 篤志	小澤 利男	加藤 裕久	齋明寺 央	橋場 邦武
(3) 国際名誉会員	Alain Cribier	John Ross Jr	James T. Willerson III		
(4) FJCS会員	井手 友美				
(5) 一般会員	阿部 稔雄 小澤 正澄 木元 春生 近藤 靖士 瀬在 幸安 富原 均 平田二紀代 宮内 洋介 森 拓也	浦江美由紀 垣花 昌明 小玉 敏宏 櫻田 春水 高木 航 豊田 康嗣 福永 保夫 宮武 諭 山川 隆司	岡本 良三 兼本 成斌 小林 文宗 佐々木法常 高橋 勇輝 中村 嘉孝 藤田 真敬 三好 博 山田 久	小川 昭俊 川崎 建市 五味渕秀幸 佐藤 忠一 田中 弘允 成宮 達善 前嶋 満弘 武藤 健一 山名 祥太	小川 振作 川村 修 小山 卓史 鈴木 智之 富岡 秀行 羽鳥 信郎 松下 毅彦 村上 林兒 弓場 勝友

II 会議の事項

(1) 第88回社員総会	2024年6月28日	WEB開催
(2) 理事会	2024年6月6日	WEB開催
	2024年9月13日	WEB開催
	2024年12月6日	WEB開催
	2025年3月27日	パシフィコ横浜 会議センター
(3) 常務会		開催なし
(4) 支部長会議	2024年10月10日	WEB開催
(5) 将来構想検討委員会	2024年5月27日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月19日	WEB開催
(6) 基本法・5ヵ年計画検討委員会	2024年5月29日	WEB開催
	2024年8月7日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月19日	WEB開催
(7) 新システム構築検討部会	2024年5月29日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月18日	WEB開催
(8) 財務/予算委員会	2024年5月30日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月18日	WEB開催
(9) 危機管理・災害対策委員会	2024年5月30日	WEB開催
	2024年9月5日	WEB開催
	2024年11月26日	WEB開催
	2025年3月18日	WEB開催
(10) 医道委員会		開催なし
(11) 総務委員会	2024年5月30日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月19日	WEB開催
・情報広報部会	2024年5月10日	WEB開催
	2024年8月23日	WEB開催
	2024年11月14日	WEB開催
	2025年3月6日	WEB開催
・事務局在り方部会	2024年10月2日	WEB開催
・選挙制度検討部会	2024年9月30日	WEB開催
	2024年11月7日	WEB開催
	2025年3月4日	WEB開催
(12) 倫理委員会	2024年5月30日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
・医療安全部会	2024年5月14日	WEB開催
	2024年8月20日	WEB開催
・研究倫理審査委員会	2024年8月20日	WEB開催
	2024年11月19日	WEB開催
(13) 利益相反委員会	2024年9月5日	WEB開催
	2024年10月25日	WEB開催
	2024年11月26日	WEB開催

	2025年3月18日	WEB開催
(14) ダイバーシティ推進委員会	2024年5月29日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月18日	WEB開催
・JCS-JJC部会	2024年5月17日	WEB開催
	2024年8月26日	WEB開催
	2024年11月6日	WEB開催
	2025年3月3日	WEB開催
・Next Generation部会	2024年5月21日	WEB開催
	2024年8月22日	WEB開催
	2024年11月19日	WEB開催
	2025年3月7日	WEB開催
・特定行為看護師養成促進部会	2024年9月27日	WEB開催
	2025年1月20日	WEB開催
(15) 学術委員会	2024年5月29日	WEB開催
	2024年9月5日	WEB開催
	2024年11月26日	WEB開催
	2025年3月18日	WEB開催
・ガイドライン部会	2024年5月20日	WEB開催
	2024年8月1日	WEB開催
	2024年8月23日	WEB開催
	2024年10月15日	WEB開催
	2024年11月8日	WEB開催
	2025年3月14日	WEB開催
・IT/Database部会	2024年5月24日	WEB開催
	2024年8月22日	WEB開催
	2024年11月12日	WEB開催
	2025年3月10日	WEB開催
・JROAD研究利用審査検討会	2025年2月14日	WEB開催
・デバイス部会		開催なし
・TEER使用要件等基準策定審査機構		開催なし
・左心耳治療ワーキンググループ	2024年9月24日	WEB開催
・ICD-CRT 研修制度協議会・実務者会議		開催なし
・用語部会		開催なし
・心臓血管外科部会		開催なし
・小児・成人先天性心疾患部会	2024年5月24日	WEB開催
	2024年8月22日	WEB開催
	2025年3月13日	WEB開催
(16) 編集委員会	2024年5月29日	WEB開催
	2024年9月5日	WEB開催
	2024年11月26日	WEB開催
	2025年3月18日	WEB開催
(17) 学術集会運営委員会	2024年5月17日	WEB開催
	2024年9月6日	WEB開催
	2024年11月27日	WEB開催
	2025年3月19日	WEB開催
学術集会プログラム部会	2024年10月2日	WEB開催
学術集会プログラム部会カテゴリー最終調整会議	2025年3月7日	WEB開催
カテゴリー会議：虚血、血栓	2025年2月14日	WEB開催
カテゴリー会議：脳卒中、大動脈、末梢循環	2025年2月3日	WEB開催

	カテゴリー会議：不整脈	2025年 1 月 7 日	WEB開催
	カテゴリー会議：心不全、心筋症、移植	2025年 1 月22日	WEB開催
	カテゴリー会議：画像(エコー・MRI・CT・RI)	2025年 1 月 8 日	WEB開催
	カテゴリー会議：弁膜症	2025年 2 月 5 日	WEB開催
	カテゴリー会議：予防、リハビリ、動脈硬化、遠隔医療、疫学(高血圧、糖尿病、腎臓、尿酸)	2025年 2 月28日	WEB開催
	カテゴリー会議：小児・成人先天性心疾患、肺循環、性差医療	2025年 2 月26日	WEB開催
	カテゴリー会議：基礎、ゲノム、再生	2025年 2 月 3 日	WEB開催
	カテゴリー会議：救急、医療政策、ダイバーシティ、腫瘍循環器、AI、開業医、その他	2025年 2 月24日	WEB開催
	カテゴリー会議：チーム医療	2024年11月 4 日	WEB開催
		2025年 2 月20日	WEB開催
(18)	渉外委員会(国際)	2024年 5 月28日	WEB開催
		2024年 9 月11日	WEB開催
		2024年11月26日	WEB開催
		2025年 3 月19日	WEB開催
(19)	渉外委員会(国内)	2024年 5 月30日	WEB開催
		2024年 9 月 5 日	WEB開催
		2024年11月30日	WEB開催
		2025年 3 月19日	WEB開催
(20)	BCVR基礎研究部会	2024年 5 月23日	WEB開催
		2024年 9 月 5 日	WEB開催
		2024年11月26日	WEB開催
		2025年 3 月18日	WEB開催
(21)	予防委員会	2024年 5 月29日	WEB開催
		2024年 9 月 5 日	WEB開催
		2024年11月27日	WEB開催
		2025年 3 月18日	WEB開催
	・禁煙推進部会	2024年 5 月28日	WEB開催
		2024年 8 月22日	WEB開催
		2025年 2 月 4 日	WEB開催
	・救急啓発部会	2024年 5 月22日	WEB開催
		2024年 9 月 3 日	WEB開催
		2024年11月20日	WEB開催
		2025年 3 月 4 日	WEB開催
(22)	保険診療委員会	2024年 5 月29日	WEB開催
		2024年 9 月 5 日	WEB開催
		2024年11月27日	WEB開催
		2025年 3 月19日	WEB開催
(23)	心臓移植委員会	2024年 5 月30日	WEB開催
		2024年 9 月 6 日	WEB開催
		2024年11月27日	WEB開催
		2025年 3 月10日	WEB開催
		2025年 3 月19日	WEB開催
	・心臓移植適応検討部会		開催なし
	・植込み型VAD事後検証部会		開催なし
	・心肺同時移植適応検討部会		開催なし
	・心臓移植実施施設部会		開催なし
	・自施設内適応審査部会	2024年10月 2 日	WEB開催
	・心臓移植事後検証部会	2025年 1 月21日	メール審議
	・心臓移植status1A審査部会	2025年 1 月21日	WEB開催

	2025年 2 月18日	W E B 開催
	2025年 3 月17日	W E B 開催
(24) 専門医制度委員会	2024年 5 月29日	W E B 開催
	2024年 9 月 6 日	W E B 開催
	2024年11月27日	W E B 開催
	2025年 3 月19日	W E B 開催
・ 認定試験部会	2024年12月11日	W E B 開催
・ 専門医実務部会	2024年 5 月12日	ハイブリッド開催
	2024年 5 月19日	ハイブリッド開催
	2024年 6 月26日	W E B 開催
	2024年 9 月10日	W E B 開催
	2025年 2 月13日	メール審議
・ 新専門医制度検討構築部会		開催なし
(25) 教育研修/集中救急委員会	2024年 5 月21日	W E B 開催
・ 教育研修部会	2024年 9 月18日	W E B 開催
	2024年11月25日	W E B 開催
	2025年 3 月 3 日	W E B 開催
・ 集中・救急医療部会	2024年 5 月21日	W E B 開催
	2024年 8 月20日	W E B 開催
	2024年11月28日	W E B 開催
	2025年 3 月 3 日	W E B 開催
・ 蘇生教育検討会	2024年 9 月26日	W E B 開催
・ 蘇生科学検討会	2025年 1 月29日	W E B 開催
・ JCS-ITC運営ワーキング	毎月一回開催	W E B 開催
・ 救急医療制度検討会		開催なし
(26) チーム医療制度委員会	2024年 8 月27日	W E B 開催
	2024年10月 1 日	W E B 開催
	2024年12月26日	W E B 開催
・ 心不全療養指導士統括部会	2025年 2 月10日	W E B 開催
・ 心不全療養指導士認定部会	2024年 8 月27日	W E B 開催
	2024年 9 月 2 日	W E B 開催
	2025年 1 月28日	W E B 開催
・ 心不全療養指導士実務部会	2024年 8 月30日	W E B 開催
	2024年10月30日	W E B 開催
・ 心不全療養指導士認定試験ガイドブック編集会議	2025年 1 月 9 日	W E B 開催

●循環器学の研究及び振興を目的とする事業

(1)研究会・学術講演会の開催事業

1. 第89回日本循環器学会学術集会(JCS2025)

- ① 会期：2025年3月28日(金)～3月30日(日)
会長：室原 豊明(名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 循環器内科学)
会場：パシフィコ横浜
メインテーマ：We ♥ CV Science 私たちは循環器が好き
- ② プログラム
- ・一般演題
(口述, ポスター, Featured Research Session)
 - ・美甘レクチャー
 - ・真下記念講演
 - ・開会式・FJCS 認証式
 - ・会長講演
 - ・代表理事講演
 - ・会長特別講演
 - ・プレナリーセッション
 - ・シンポジウム
 - ・会長特別企画
 - ・会長特別企画(コメディカル)
 - ・特別講演
 - ・ジョイントシンポジウム
(AHA, ESC, CSC, KSC, APSC, WHF)
 - ・ミート・ザ・エキスパート
 - ・ホットトピック
 - ・ラウンドテーブルディスカッション
 - ・コントロバーシー
 - ・JCS2024×JHRS(心電図検定)公認
 - ・心電図クイズ大会
 - ・Late Breaking Clinical Trials
 - ・Late Breaking Cohort Studies
 - ・循環器教育セッション
 - ・日本心臓財団シンポジウム
 - ・日本心臓財団佐藤賞記念講演
 - ・2023年度採択医師臨床研究助成およびメディカルスタッフ研究助成報告
 - ・審査講演会
YIA Clinical research部門審査講演
YIA Basic research部門審査講演
国際留学生YIA審査講演
International YIA Clinical Research 部門審査講演
International YIA Basic Research 部門審査講演
Asian Pacific Grants for Innovative Research Plans審査講演
コメディカル賞審査講演

- ・日本循環器連合Up-to-Dateセミナー
 - ・ガイドラインに学ぶ
 - ・各委員会セッション・セミナー
海外留学ネットワーキングセミナー
国際名誉会員セッション
JIYCオリジナルセッション
APSC President Session
禁煙推進セミナー
日本機械学会とのジョイントシンポジウム
日本循環器学会蘇生科学シンポジウム
基本法・5カ年計画検討委員会セッション
心不全療養指導士
ダイバーシティ推進委員会JCS-JJC部会
ならびにNext Generation部会企画セッション
ダイバーシティ推進委員会Next Generation部会企画
JCS EARLY CAREER CHAMPIONSHIP
 - ・倫理に関する講演会
 - ・医療安全に関する講演会
 - ・Circulation Journal Award Session
 - ・CJ/EHJ Joint Session
 - ・チーム医療セッション
(一般演題, 教育講演, シンポジウム)
 - ・サテライトセミナー(モーニングセミナー, ランチョンセミナー, ファイアサイドセミナー)
 - ・機器・書籍展示
- ③ プレレジストレーション
学術集会参加者向けに, 参加登録, 教育セッション, ランチョンセミナー・ファイアサイドセミナーのプレレジストレーションを行った.
- ④ 印刷物・製作物
第89回学術集会関連の制作物として, 電子抄録アプリ, 教育セッションテキストを製作した.
- ⑤ My Abstracts
演題抄録・チーム医療セッション抄録・共催セミナー抄録を検索し, 必要な演題の抄録だけを収録したオリジナル抄録集や日程表が作成できるサービスをWEB版とアプリ版で行った.
- ⑥ 発表データプレエントリー
学術集会発表スライドを会期前にWEBサイトで事前アップロードするための「発表データプレエントリーシステム」を公開した.
- ⑦ Web視聴ページ
会期後にオンデマンド視聴のためのWebページを作成した.
- ⑧ 学会賞

以下の賞に関して、受賞者を決定した。

・第50回日本心臓財団佐藤賞

選考委員長

室原 豊明(名古屋大学大学院医学系研究科 病態内科学講座 循環器内科学)

受賞者

野村征太郎(東京大学医学部附属病院 循環器内科 先端循環器医科学講座)

シングルセル解析による循環器精密医療の発展

・第42回YIA Clinical Research部門

選考委員長

加藤 恵理(京都大学医学部附属病院 循環器内科)

受賞者

《最優秀賞》

中島 夏奈(佐賀大学医学部 循環器内科)

Sex Differences in Atrial Structural Remodeling in Atrial Fibrillation: Evidence from Electroanatomic Mapping and Atrial Biopsy

《優秀賞》

池ノ内 孝(東京科学大学 循環制御内科学分野)

Embryological Classification of Arrhythmogenic Triggers Initiating Atrial Fibrillation

《優秀賞》

川治 徹真(三菱京都病院 心臓内科)

AI System for Atrial Fibrillation Screening using Wearable Sensor and Heart Rate Variability Analysis

《優秀賞》

鈴木 雄也(神戸大学医学研究科 循環器内科学分野)

Left Atrial Single Cell Landscape Reveals Amphiregulin as a Surrogate Marker for Atrial Fibrillation

・第42回YIA Basic Research部門

選考委員長

野出 孝一(佐賀大学医学部 医学部)

受賞者

《最優秀賞》

高 聖淵(慶應義塾大学医学部 循環器内科)

Social Connection Calibrates Oxytocin-Mediated Hepatic Lipid Metabolism and Protects against Atherosclerosis

《優秀賞》

梅井 智彦(慶應義塾大学医学部 循環器

内科)

Serine Synthesis Pathway Regulates Cardiac Differentiation from Human Pluripotent Stem Cells

《優秀賞》

後藤 耕策(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

Heart Failure-Driven Stress in the Hematopoietic Niche Worsens Cardiac Function

《優秀賞》

高橋 正起(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座)

Kynurenic Acid-Mediated Disruption of Atrial Lymphangiogenesis: A Novel Mechanism in Atrial Fibrillation Pathogenesis

・第33回CPIS賞

選考委員長

池田 隆徳(東邦大学大学院医学研究科 循環器内科学)

受賞者

菅 孝臣(京都府立医科大学 循環器内科)

TAOK 1 Suppression Improves Doxorubicin-Induced Cardiomyopathy by Preventing Cardiomyocyte Death and Dysfunction

・第23回国際留学生Young Investigators Award

選考委員長

中野由紀子(広島大学病院 循環器内科)

受賞者

《最優秀賞》

Liu Xueyuan(慶應義塾大学 循環器内科)

Sipa 1 Drives the Inflammatory Signature of Cardiac Fibroblasts and Aggravates Wound Healing Response after Myocardial Infarction

《優秀賞》

Aga Krisnanda(神戸薬科大学 医療薬剤学研究室)

Genetic Deficiency of C-C Chemokine Receptor 4 Protects against Angiotensin II -induced Abdominal Aortic Aneurysm Formation by Modulating Adaptive Immune Responses

《優秀賞》

Khan Md Mahbubur Rahman(滋賀医科大学 分子病態生化学)

Afadin, a Novel Therapeutic Target,
Regulates Blood Pressure via
Phospholipase C-mediated Intracellular
Ca²⁺ Signaling

《優秀賞》

Yang Yiyi (東京大学 循環器内科)

A Novel Cardiac Fibroblast
Subpopulation Essential for Normal
Heart Contraction

・ 第4回International YIA Basic Research
Section

選考委員長

家田 真樹 (慶応義塾大学 循環器内科)

《First Prize》

Koji Nakano

(Department of Cardiology, Institute of
Medicine, University of Tsukuba, Japan)

Development of Adeno-Associated Viral
Vectors Targeting Cardiac Fibroblasts
for Efficient in Vivo Cardiac
Reprogramming

《Second Prize》

Man-Chen Hsu

(College of Medicine, Graduate Institute
of Physiology, National Taiwan
University, Taiwan)

Deficiency of Dnajb4 Disturbs Hepatic
Lipid Metabolism and Exacerbates
Hyperlipidemia-Induced Atherosclerosis
by Impairing HSP70/LXR α Crosstalk

Yutaro Miyoshi

(Department of Cardiovascular
Medicine, Kyoto University, Japan)

SMAD3 Mediates the Specification of
Human-Induced Pluripotent Stem Cell-
Derived Epicardium into Progenitors
for the Cardiac Pericyte Lineage

《Third Prize》

Haihang Luo

(Department of Cardiology, Nagoya
University, Japan)

Therapeutic Lymphangiogenesis Using
Induced Cardiac Fibroblasts Protects
the Heart from HFpEF Progression by
Exerting Anti-Inflammatory and Anti-
Fibrotic Effects

・ 第4回International YIA Clinical Research
Section

選考委員長

清水 渉 (日本医科大学 循環器内科)

《First Prize》

Ieki Hirotaka

(Genetics, Stanford University School of

Medicine, USA)

Machine Learning Reveals the
Contribution of Rare Genetic Variants
and Enhances Risk Prediction for
Coronary Artery Disease in the
Japanese Population

《Second Prize》

Kenta Hirai

(Pediatrics, Okayama University
Hospital, Japan)

Eight-Year Outcomes of Cardiosphere-
Derived Cells in Single Ventricle
Congenital Heart Disease

Masahiro Hada

(OLV Aalst, Belgium/Division of
Cardiovascular Medicine, Tsuchiura
Kyodo General Hospital, Japan)

Physiological Insight into the
Discordance between Non-hyperemic
Pressure Ratio-Guided and Fractional
Flow Reserve-Guided Revascularization

《Third Prize》

Risa Kishikawa

(Department of Cardiovascular Medicine,
The University of Tokyo Hospital, The
University of Tokyo, Japan)

A Multimodal Artificial Intelligence
Model for Detection of Pulmonary
Hypertension Using Electrocardiogram,
Chest X-ray, and Brain Natriuretic
Peptide

・ 第3回Asian Pacific Grants for
Innovative Research Plans

選考委員長

阿古 潤哉 (北里大学 循環器内科)

Basic Research

《First Prize》

Soo Yeon An

(Seoul Asan Medical Center, Korea)

Investigating the Cardioprotective Role
of APE1/Ref-1 in Cardiac Function
and Response to Chemotherapeutic
Stress

《Second Prize》

Tzu-Yen Huang

(Chang Gung Memorial Hospital,
Taiwan)

Innovative Gel-Based Strategy to Prevent
Neointimal Hyperplasia Post-Vascular
Anastomosis Through Antiplatelet and
Antiproliferative Drug Delivery

Vu Diem My

(University of Medicine and Pharmacy

at Ho Chi Minh City, Vietnam)
Identification of Signature Circulating
miRNAs in Vietnamese Patients with
Heart Failure: Preliminary Results
Clinical Research

《First Prize》

Chiao-Hsiang Chang

(Tri-Service General Hospital, National
Defense Medical Center, Taiwan)

Real-World Application of Deep Learning
for ECG-Based Prediction of Coronary
Artery

Disease and Revascularization Needs

《Second Prize》

Jihye You

(Jeonbuk National University Hospital,
Korea)

Age-Specific Mortality and Reoperation
Outcomes in Valvular Aortic Stenosis: a
Korean NHIS-Based Study

Nabhat Noparatkailas

(Chiang Mai University, Thailand)

Comparison of Myocardium Parametric
Mappings and Myocardial Strain from
Cardiac Magnetic Resonance Between
Ultra-Marathon Runners and Healthy
Controls

・ JCS EARLY CAREER CHAMPIONSHIP

選考委員長

谷口 達典(大阪大学国際医工情報セン
ター)

座長

柴田 龍宏(久留米大学病院 心臓・血管
内科)

永田 春乃(琉球大学病院 第3内科)

受賞者

<<最優秀賞>>

(四国) 藤原 峻太(愛媛大学医学部附
属病院 総合臨床研
修センター)

<<優秀賞>>

(北海道) 佐藤 有沙(旭川医科大学 卒
後臨床研修セン
ター)

(東北) 川口 彪人(山形大学医学部附
属病院 卒後臨床研
修センター)

(関東甲信越) 後藤 尚志(東海大学医
学部付属病
院 循環器内
科)

(関東甲信越) 高橋 慧(自治医科大学
医学部医

学科6年生)

(東海) 飯田 卓(藤田医科大学病院
臨床研修センター)

(北陸) 松本 遼(石川県立中央病院
初期臨床研修医)

(近畿) 住田 卓哉(大阪大学 医学部医
学科6年次)

(中国) 木原 帆香(岩国医療センター
初期臨床研修部)

(九州) 大庭 悠貴(大分大学医学部附
属病院)

<<最優秀指導医賞>>

(四国) 三好 徹(愛媛大学大学院医
学系研究科 循環
器・呼吸器・腎高
血圧内科学)

・ Circulation Journal Awards for Volume
88, 2024

選考委員長

Kenichi Tsujita

(Department of Cardiovascular
Medicine, Graduate School of Medical
Sciences, Kumamoto University)

受賞者

Clinical Investigation部門

《First Place》

Masataka Sato

(Department of Cardiovascular
Medicine, The University of Tokyo
Hospital)

《Second Place》

Ichiro Mizushima

(Department of Nephrology and
Rheumatology, Kanazawa University
Hospital)

Hajime Yoshifuji

(Department of Rheumatology and
Clinical Immunology, Graduate School
of Medicine, Kyoto University)

Tadashi Murai

(Cardiovascular Center, Yokosuka
Kyosai Hospital)

Ko Yamamoto

(Department of Cardiology, Kokura
Memorial Hospital)

Experimental Investigation部門

《First Place》

Hiroya Hayashi

(Department of Cardiovascular
Medicine, Osaka Metropolitan University
Graduate School of Medicine/
Department of Cardiovascular Medicine,
National Cerebral and Cardiovascular

Center)

Asian Award部門

Kuan-Yu Lai

(Department of Internal Medicine,
National Taiwan University Hospital,
Taiwan)

・ Circulation Journal Best Reviewers
Award for 2024

選考委員長

Kenichi Tsujita

(Department of Cardiovascular
Medicine, Graduate School of Medical
Sciences, Kumamoto University)

受賞者

Toshiyuki Nagai

(Hokkaido University)

Naohiko Takahashi

(Oita University)

Hideki Ishii

(Gunma University Graduate School of
Medicine)

Hirohiko Ando

(Aichi Medical University)

Takahiro Okumura

(Nagoya University Graduate School of
Medicine)

Yasushi Matsuzawa

(Kumamoto University Hospital)

Teruhiko Imamura

(University of Toyama)

Takashi Kuniyoshi

(The Jikei University School of
Medicine)

Yuichi Saito

(Chiba University Hospital)

Yoshiharu Kinugasa

(Tottori University)

Yohei Numasawa

(Keio University School of Medicine)

Yoshiyasu Minami

(Kitasato University Hospital)

Shinya Suzuki

(The Cardiovascular Institute)

Hidekazu Tanaka

(Kobe University Graduate School of
Medicine)

Kentaro Yoshida

(University of Tsukuba / Ibaraki
Prefectural Central Hospital)

Keisuke Kida

(St. Marianna University School of
Medicine)

Yasushi Mukai

(Japanese Red-Cross Fukuoka Hospital)

Ayako Kunimura

(Aichi Medical University)

Toshiyuki Ko

(Graduate School of Medicine, The
University of Tokyo)

Toru Kubo

(Kochi University)

・ 第20回心臓血管外科賞

選考委員長

宮木 靖子(大分循環器病院 心臓血管
外科)

受賞者

近藤 佑樹(産業医科大学病院 心臓血管
外科)

Drp 1 -Mediated Mitochondrial Fission
Protects Macrophages from mtDNA/
ZBP 1 -Mediated Sterile Inflammation
and Inhibits Postinfarct Cardiac
Remodeling

・ 第20回小児循環器賞

選考委員長

神谷千津子(国立循環器病研究センター
周産期・婦人科)

受賞者

井上 忠(慶應義塾大学医学部 小児
科)

The c.1617del Variant of TMEM260 is
Identified as the Most Frequent Single
Gene Determinant for Japanese Patients
with a Specific Type of Congenital
Heart Disease

・ 第18回女性研究者奨励賞

選考委員長

副島 京子(杏林大学医学部附属病院
循環器内科)

受賞者

石北 綾子(九州大学病院 循環器内科)
Incremental Value of Machine Learning
for Risk Prediction in Tetralogy of
Fallot

・ 第15回コメディカル賞

選考委員長

上村 史朗(川崎医科大学 循環器内科)

検査・治療部門

《最優秀賞》

住吉 良太(北海道循環器病院 リハビリ
テーション科)

高齢心不全患者の口腔機能低下症は予後
不良と関連する

《優秀賞》

中原さちこ(福岡県済生会福岡総合病院

看護部)

慢性心不全患者における睡眠の質と社会的フレイルの関連について

松尾 興志(相模原協同病院 リハビリテーション室)

急性心不全患者における身体機能低下と嚥下障害およびカヘキシアの合併と生命予後との関連

《奨励賞》

寺島 純一(公立陶生病院 薬剤部)

薬薬連携による心不全管理プロトコルの作成と心不全再入院抑制効果の検証

濃野 祥史(国立循環器病研究センター放射線部)

心電図同期心筋血流SPECTから生成した仮想PETによる左室機能評価：心臓MRIとの比較

原島 祐貴(聖マリアンナ医科大学病院循環器内科、診療看護師)

日本の介護保険認定患者における経カテーテル大動脈弁置換術の有効性

看護・薬剤・リハ部門

《最優秀賞》

小林 大地(榊原記念病院 リハビリテーション科)

経カテーテル大動脈弁留置術後の外来心臓リハビリテーション参加と生命予後の関連

《優秀賞》

平川功太郎(榊原記念病院 リハビリテーション科)

高齢心不全患者におけるHospitalization-Associated Disabilityの予測スコアの開発：多施設前向きレジストリ

三好 璃子(大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻)

術前フレイルの観点を考慮した術後せん妄を予測する機械学習モデルの構築

《奨励賞》

岡田 貴裕(昭和大学 薬学部病院薬剤学講座)

悪性腫瘍合併静脈血栓塞栓症患者におけるがん種および経口抗凝固薬の特徴と転帰の検討

黒川 咲紀(九州大学病院 検査部)

VE/VCO₂ slopeと運動負荷心臓磁気共鳴画像検査の動的心室間相互作用(RVEDV/LVEDV比)との関連

須山 竜二(松江赤十字病院 リハビリテーション技術部)

心不全患者における酸素摂取効率勾配(OUES)は予後予測能において嫌気性代

謝閾値(AT)より優れるか

・日本心臓財団・日本循環器学会2024年「心臓」賞

選考委員長

小室 一成(国際医療福祉大学 副学長 / 東京大学大学院医学系研究科 先端循環器医科学講座)

症例部門

受賞者

《最優秀賞》

児玉 圭太(磐田市立総合病院 循環器内科)

生前に診断し得た閉塞性壁内冠動脈アミロイドーシスの1例

《最優秀賞》

寺中 若菜(住友病院 循環器内科)

ベバシズマブを含む特異的化学療法により予後改善を認めた乳癌由来肺腫瘍血栓性微小血管症の1例

《優秀賞》

山科 順裕(仙台市立病院 循環器内科)

失神に対してVVI ペーシングが対照的な効果を示した房室ブロックを伴う年少アスリート2例の長期間観察

研究部門

受賞者

《最優秀賞》

小林 美穂(北海道循環器病院 臨床検査科)

ATTR 野生型心アミロイドーシス患者の長期的12 誘導心電図四肢誘導R波高変化と心エコー図指標変化の関連

《優秀賞》

松元 一郎(KKR 高松病院 心臓血管病センター循環器内科)

高齢心血管疾患患者に対するうつ病スクリーニング検査の有用性—運動耐容能維持との関連—

2. 第8回基礎研究フォーラム

(JCS-Council Forum on BCVR2024 / CVMW2024 – Cardiovascular and Metabolic Week 2024)

日本の循環器基礎研究の活性化を目標に、第41回国際心臓研究学会 日本部会および第32回日本血管生物医学学会学術集会と合同で本フォーラムを開催した。

① 会期：2024年12月7日(土)～8日(日)

会長：南野 徹(順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科)

テーマ：Dive into the World of Cardiovascular Science!

開催方式：現地開催

参加人数：395名

② プログラム

■ Joint Symposium

・ Joint Symposium 1 「心血管疾患のトランスレーショナル研究」

座長：

堀江 貴裕(京都大学大学院医学研究科 循環器内科学)

田尻 和子(国立がん研究センター東病院 循環器科)

演者：

「疾患特異的マクロファージの機能的多様性～感染症とヒト免疫学～」

佐藤 莊(東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 免疫学分野)

「心房細動の発症メカニズム解明とトランスレーショナル研究への応用」

笹野 哲郎(東京科学大学 循環制御内科学分野)

「心外膜脂肪が心血管疾患を生じる病態」

高橋 尚彦(大分大学 医学部 循環器内科・臨床検査診断学)

「副作用の少ない抗がん剤開発をめざして～腫瘍循環器学的観点からの創薬～」

野中 美希(東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座)

・ Joint Symposium 2 「発生・再生」

座長：

木村 航(理化学研究所 生命機能科学研究センター)

有馬勇一郎(熊本大学国際先端医学研究機構 (IRCMS))

演者：

「内温性獲得と心臓再生能力のトレードオフ機構」

廣瀬健太郎(国立循環器病研究センター 心臓生理機能部)

「転写因子Pax 3を中心とした筋発生・再生の知見から筋萎縮研究へ」

佐藤 貴彦(藤田医科大学 国際再生医療センター)

「祖先的な血管網から我々の冠動脈へ—進化発生学的研究より」

東山 大毅(総合研究大学院大学 統合進化科学研究センター)

「中米エルサルバドルにおける宿主因子に着目したシャーガス病リバーシ・トランスレーショナル・リサーチ」

中釜 悠(大阪公立大学 医学研究科 寄生虫学)

・ Joint Symposium 3 「Vascular Biology and Disease」

座長：

山本 誠士(富山大学 学術研究部医学系 病態病理学講座)

劉 孟佳(熊本大学 国際先端医学研究機構)

演者：

「がん浸潤転移研究のための血管構造を有する三次元がん微小環境モデル」

松永 行子(東京大学 生産技術研究所)

「血管内皮細胞に着目した心不全に対する新規治療開発」

楠本 大(慶應義塾大学医学部 予防医療センター・循環器内科)

「遺伝性胸部大動脈疾患におけるメカノトランスダクション異常」

柳沢 裕美(筑波大学生存ダイナミクス研究センター)

「血管内皮細胞の老化」

加藤 愛巳(東京大学医学部附属病院循環器内科)

■ BCVR Symposium

・ BCVR Symposium 1 「心血管オミックスの最前線」

Chair：

Atsuko Okazaki (Juntendo University, Graduate School of Medicine, Diagnostics and Therapeutics of Intractable Diseases)

Yoshimitsu Yura (Nagoya University School of Medicine, Department of Cardiology)

Speaker：

「Spatially resolved multiomics of human cardiac niches」

Kazumasa Kanemaru (Wellcome Sanger Institute, UK)

「Genomic Analysis of Cardiovascular Complex Diseases and Precision Medicine」

Kaoru Ito (Laboratory for Cardiovascular Genomics and Informatics, RIKEN Center for Integrative Medical Sciences)

「Unraveling Macrophage Contributions to Abdominal Aneurysm Formation Through Single-Cell RNA Sequencing」

Takuo Emoto (Division of Cardiovascular Medicine, Department of Internal Medicine, Kobe University Graduate School of Medicine)

「Landscape of transcribed human cardiac promoters and enhancers in human genome: non-coding regulatory elements in

diagnostics and therapy of cardiovascular diseases.」

Oleg Gusev (Intractable Disease Research Center, Graduate School of Medicine, Juntendo University)

・BCVR Symposium 2 「心疾患と代謝制御」

座長：

徳山 剛士(自治医科大学 分子病態治療研究センター 再生医学研究部)

吉江 幸司(信州大学医学部循環器内科学教室)

演者：

「心筋炎症におけるミトコンドリアDNAおよびNKT細胞の役割と臨床応用」

松島 将士(九州大学大学院医学研究院 循環器内科)

「骨格筋再生・修復におけるマクロファージ多様性」

大石由美子(東京科学大学(旧・東京医科歯科大学) 大学院医歯学総合研究科 病態代謝解析学)

「Pericardial Adipose Tissue Hypertrophy Exacerbates Heart Failure via Impaired Lipolysis-Mediated TGF β 1 Release in Macrophages」

Masaki Hashimoto (Department of Cardiovascular Medicine, Graduate School of Medicine, The University of Tokyo, Tokyo, Japan)

「心筋細胞の適応メカニズムの解明に向けた力学特性解析：バイオメカニクス/メカノバイオロジーの視点から」

氏原 嘉洋(名古屋工業大学 大学院工学研究科 工学専攻)

「リアノジン受容体とHFpEF」

小田 哲郎(おだ内科循環器呼吸器クリニック)

・BCVR Symposium 3 「Inflammation in Heart Disease」

座長：

尾上 健児(奈良県立医科大学 循環器内科学)

香月 俊輔(九州大学 循環器内科)

演者：

「心臓炎症性疾患の空間オミックス」

片桐美香子(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科)

「ヒト制御性T細胞のマルチオミックス解析」

住田 智一(Neurology, Yale School of Medicine)

「Vaccination Targeting Senescence-

associated Adhesion Molecule 1 Alleviates Cardiovascular Pathology in Mice」

Chieh-Lun Hsiao (Department of Cardiovascular Biology and Medicine, Juntendo University Graduate School of Medicine)

「動脈硬化性疾患のシングルセルトランスクリプトーム解析」

山下 智也(神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科)

「後天的性染色体喪失の臨床的意義についての研究」

佐野 宗一(国立循環器病研究センター研究所 心血管モザイク研究室)

■特別講演

特別講演 1 「睡眠の謎に挑む ～原理の追求から社会実装まで～」

座長：

塩島 一郎(関西医科大学 内科学第二講座)

演者：

柳沢 正史(筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構)

Special Lecture 2 「Decoding the Role of Mitochondria in Cellular Senescence」

Chair：

Tohru Minamino (Department of Cardiovascular Biology and Medicine, Juntendo University Graduate School of Medicine)

Speaker：

Manuel Serrano (Altos Labs, Cambridge Institute of Science, United Kingdom)

特別講演 3 「脳梗塞における免疫応答」

座長：

佐野 元昭(山口大学大学院医学系研究科器官病態内科学)

演者：

吉村 昭彦(東京理科大学生命医科学研究所 分子病態学部門)

特別講演 4 「クロマチンによるエピジェネティックなゲノム制御メカニズム」

座長：

真鍋 一郎(千葉大学大学院医学研究院)

演者：

胡桃坂仁志(東京大学 定量生命科学研究所)

Special Lecture 5 「Exploring novel lymphatics for brain clearance」

Chair：

Tetsuro Watabe (Department of Biochemistry, Graduate

School of Medical and
Dental Sciences, Institute
of Science Tokyo)

Speaker :

Gou Young Koh (Center for Vascular
Research, Institute for
Basic Science, Republic of
Korea)

■ Award Session

Chairperson :

Masafumi Watanabe

(Yamagata University Faculty of Medicine,
Department of Cardiology, Pulmonology and
Nephrology)

Yohko Yoshida

(Juntendo University Graduate School of
Medicine, Department of Cardiovascular
Biology and Medicine/Department of
Advanced Senotherapeutics)

Speaker :

Yuya Suzuki

(Division of Cardiovascular Medicine,
Department of Internal Medicine, Kobe
University Graduate School of Medicine,
Kobe, Japan)

Yuto Suzuki

(Division of Molecular Medicine, School of
Pharmaceutical Sciences, University of
Shizuoka, Shizuoka, Japan)

Naofumi Amioka

(Department of Cardiovascular Medicine,
Graduate School of Medicine, Dentistry and
Pharmaceutical Sciences, Okayama
University/

Department of Molecular Biology and
Biochemistry, Graduate School of Medicine,
Dentistry and Pharmaceutical Sciences,
Okayama University)

Yoko Isayama

(Department of Cardiovascular Medicine,
Faculty of Medical Sciences, Kyushu
University, Fukuoka, Japan)

Takahiro Jimba

(Department of Cardiovascular Medicine,
the University of Tokyo, Tokyo, Japan)

■ Basic Research Grant

· Progress Report For Basic Research

Chairperson : Yumiko Oishi

(Department of Medical Biochemistry,
Graduate school of Medical and Dental
Sciences, Institute of Science Tokyo)

Speaker :

Jumpei Ito

(Department of Pathophysiology of Heart
Failure and Therapeutics, National Cerebral
and Cardiovascular Center Research
Institute)

Mikako Katagiri

(Department of Cardiovascular Medicine,
Graduate School of Medicine and Faculty of
Medicine, The University of Tokyo)

Tomoya Kitani

(Department of Cardiovascular Medicine,
Kyoto Prefectural University of Medicine)

Toshiyuki Ko

(Department of Frontier Cardiovascular
Science, Graduate School of Medicine, The
University of Tokyo)

Soichi Sano

(National Cerebral and Cardiovascular
Center/University of Virginia)

· Grant Session of Basic Research

Chairperson :

Ippei Shimizu

(National Cerebral and Cardiovascular
Center)

Yasuko K. Bando

(Department of Molecular Physiology and
Cardiovascular Biology, Mie University
Graduate School of Medicine)

Speaker :

Yohei Akiba

(Keio University School of Medicine,
Department of Cardiology)

Tadashi Inoue

(Department of Pediatrics, Keio University
School of Medicine, Tokyo, Japan)

Goro Katsuumi

(Department of Cardiovascular Biology and
Medicine, Juntendo University

School of Medicine/Department of
Cardiovascular Medicine, Niigata
University)

Zhehao Dai

(Department of Cardiovascular Medicine,
The University of Tokyo Graduate School of
Medicine)

Yasuhisa Nakao

(Department of Cardiology, Pulmonology,
Hypertension & Nephrology, Ehime
University Graduate School of Medicine)

3. 日本循環器学会地方会

① 第131回北海道地方会

会期：2024年6月22日(土)

会場：北海道大学学術交流会館(札幌市)

- 会長：安齊 俊久(北海道大学大学院医学
研究院循環病態内科学)
- 参加人数：142人
発表演題：40題
- ② 第132回北海道地方会
会期：2024年11月23日(土)
会場：北海道大学学術交流会館(札幌市)
会長：中川 直樹(旭川医科大学 内科学講
座 循環器・腎臓内科学
分野)
- 参加人数：249人
発表演題：35題
- ③ 第178回東北地方会
会期：2024年6月1日(土)
会場：弘前文化センター(弘前市)
会長：富田 泰史(弘前大学大学院医学研
究科・循環器腎臓内科
学講座)
- 参加人数：308人
発表演題：59題
- ④ 第179回東北地方会
会期：2024年11月30日(土)
会場：山形テルサ(山形市)
会長：渡辺 昌文(山形大学内科学第一講
座)
- 参加人数：535人
発表演題：67題
- ⑤ 第272回関東甲信越地方会
会期：2024年6月1日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千
代田区)
会長：吉岡公一郎(東海大学医学部 内科学
系循環器内科学)
- 参加人数：1,000人
発表演題：97題
- ⑥ 第273回関東甲信越地方会
会期：2024年9月7日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千
代田区)
会長：猪又 孝元(新潟大学大学院医歯学
総合研究科 循環器内科
学)
- 参加人数：1,069人
発表演題：117題
- ⑦ 第274回関東甲信越地方会
会期：2024年12月14日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千
代田区)
- 会長：家田 真樹(慶應義塾大学医学部 循
環器内科)
- 参加人数：1,013人
発表演題：103題
- ⑧ 第275回関東甲信越地方会
会期：2025年2月8日(土)
会場：ステーションコンファレンス東京(千
代田区)
会長：緒方 信彦(上尾中央総合病院 心臓
血管センター 循環器内
科)
- 参加人数：1,033人
発表演題：95題
- ⑨ 第163回東海地方会
会期：2024年6月29日(土)
会場：アクトシティ浜松コンgresセンター
(浜松市)
会長：椎谷 紀彦(浜松医科大学 外科学第
一講座)
- 参加人数：338人
発表演題：93題
- ⑩ 第148回北陸地方会
会期：2024年6月22日(土)
会場：氷見市芸術文化館(氷見市)
会長：福田 昭宏(金沢医科大学氷見市民
病院 循環器内科)
- 参加人数：210人
発表演題：42題
- ⑪ 第164回東海・第149回北陸合同地方会
会期：2024年10月26日(土)・27日(日)
会場：ウインクあいち(名古屋市)
会長：井澤 英夫(藤田医科大学医学部 循
環器内科学)
- 参加人数：711人
発表演題：153題
- ⑫ 第137回近畿地方会
会期：2024年5月25日(土)
会場：大阪国際交流センター(大阪市)
会長：西村 好晴(和歌山県立医科大学 外
科学第一講座)
- 参加人数：853人
発表演題：174題
- ⑬ 第138回近畿地方会
会期：2024年12月7日(土)
会場：大阪国際会議場(大阪市)
会長：西野 雅巳(大阪労災病院 循環器内

科)

参加人数：765人
発表演題：311題

- ⑭ 第125回中国地方会
会期：2024年11月30日(土)、12月1日(日)
会場：倉敷市芸文館(倉敷市)
会長：松原 広己(岡山医療センター 循環器内科)
参加人数：569人
発表演題：162題

- ⑮ 第125回四国地方会
会期：2024年12月7日(土)
会場：松山市総合コミュニティセンター(松山市)
会長：池田俊太郎(愛媛大学大学院 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座)
参加人数：337人
発表演題：93題

- ⑯ 第124回中国・四国合同地方会
会期：2024年6月22日(土)・23日(日)
会場：広島国際会議場(広島市)
会長：中野由紀子(広島大学大学院 循環器内科)
参加人数：740人
発表演題：185題

- ⑰ 第136回九州地方会
会期：2024年6月29日(土)
会場：かごしま県民交流センター(鹿児島市)
会長：宮田 正明(鹿児島大学医学部 保健学科)
参加人数：747人
発表演題：144題

- ⑱ 第137回九州地方会
会期：2024年12月14日(土)
会場：別府国際コンベンションセンター(別府市)
会長：高橋 尚彦(大分大学医学部 循環器内科・臨床検査診断学講座)
参加人数：777人
発表演題：168題

(2)学会学術誌、その他出版物の刊行事業

1. 学会学術誌

- ① Circulation Journal
2023年はVol.88 No.1-12の12号発行し、この中で論文を全203報掲載した。全2,094頁から

なり、内訳は論文が1,539頁(73.5%)、その他 Message from the Editor-in-Chief, Editorial Comments, Guideline, Letter to the Editor, Author's Reply, Corrigendum が555頁(26.5%)。

2024年に受付した論文等の投稿数は、原著論文817報、Review Articles 39報、Editorial Comments 27報、Rapid Communications 23報、Images in Cardiovascular Medicine 115報、その他を含めると、全1,028報であった。また査読にはEditorial Boardを含め980名(12号掲載)がその任務にあたった。

② Circulation Reports

2024年はVol.6 No.1-12の12号発行し、この中で論文を全88報掲載した。全597頁からなり、内訳は論文が580頁(97.2%)、その他 Message from the Editor-in-Chief, Corrigendum, Letter to the Editor が17頁(2.8%)。

2024年に受付した論文等の投稿数は、原著論文125報、Review Articles 9報、Rapid Communication 13報、Images in Cardiovascular Medicine 29報、Brief Report 3報、Protocol Paper 6報、Statement / Opinion 3報、その他を含めると、全87報であった。このうちCirculation Reportsへの直接投稿論文は130報、Circulation JournalからのTransfer論文は58報であった。

2. ガイドライン

① 作成と公開

以下6つのガイドラインについて、ホームページ上で公開した。

- (1) 2025年改訂版 心不全診療ガイドライン(班長：加藤貴雄)
- (2) 2025年改訂版 心臓移植に関するガイドライン(班長：齋木佳克)
- (3) 2025年改訂版 肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症および肺高血圧症に関するガイドライン(班長：田村雄一)
- (4) 2025年改訂版 成人先天性心疾患診療ガイドライン(班長：山岸敬幸)
- (5) 2025年ガイドラインフォーカスアップデート版 末梢動脈疾患(班長：重松邦広)
- (6) 2025年ガイドラインフォーカスアップデート版 学校心臓検診(班長：岩本真理)

② ガイドラインの英語版作成

既存のガイドラインのうち、次の6件を英語版作成し、CJ誌に公表、ホームページ上で公開した。

うち、1件は日本語版と同時公開で発表された。

- (1) 2023年改訂版 循環器領域における睡眠呼吸障害の診断・治療に関するガイドライン(班長：葛西隆敏)
- (2) 2023年ガイドラインフォーカスアップデート版 PCPS/ECMO/循環補助用心内留置型 ポンプカテーテルの適応・操作(班長：西村 隆)
- (3) 2024年改訂版 心臓血管疾患における遺伝学的検査と遺伝カウンセリングに関するガイドライン(班長：今井 靖)
- (4) 2024年改訂版 多様性に配慮した循環器診療ガイドライン(班長：塚田(哲翁)弥生)
- (5) 2024年ガイドライン フォーカスアップデート版 不整脈治療(班長：岩崎雄樹)
- (6) 2025年改訂版 心不全診療ガイドライン(班長：加藤貴雄) ※日本語版と同時公開

また、下記5件は随時CJ誌での公表およびホームページ上での公開を予定している。

- (1) 2025年改訂版 心臓移植に関するガイドライン(班長：齋木佳克)
- (2) 2025年改訂版 肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症および肺高血圧症に関するガイドライン(班長：田村雄一)
- (3) 2025年改訂版 成人先天性心疾患診療ガイドライン(班長：山岸敬幸)
- (4) 2025年ガイドラインフォーカスアップデート版 末梢動脈疾患(班長：重松邦広)
- (5) 2025年ガイドラインフォーカスアップデート版 学校心臓検診(班長：岩本真理)

3. 循環器学用語集および用語の検討

本会ウェブサイトにて公開している『循環器学用語集』の管理・運営を行った。利用者や関連学会等より随時寄せられる問い合わせや意見について審議し、本会としての回答作成、必要に応じてデータベースの改訂等を行った。また厚生労働省からの依頼を受け、「ICD-11」における循環器分野の用語和訳・確認作業ならびに検討会への委員派遣を行った。

4. 会告刊行

会告2024 No.2～No.4, 2025 No.1 を発行した。

5. 地方会抄録

地方会抄録オンライン検索システム「症例くん」を運営した。

6. 学会ニュースメールの配信

会員向けに学会からのお知らせなどを掲載したニュースメール「JCS Newsletter」を配信した。

(3)研究助成事業

1. 脳卒中と循環器病克服5カ年計画事業における助成

2016年12月16日に制定された脳卒中と循環器病克服5カ年計画に基づき、5戦略の1つとして策定された人材育成を強化するために今後活躍が期待される若手医師研究者3名に「医師臨床研究助成」と基礎研究者5名に「基礎研究助成」と、メディカルスタッフ3名に「メディカルスタッフ研究助成」を贈呈した。

《医師臨床研究助成》3名

・橋本 新吾(東邦大学医療センター大森病院 循環器内科)

・吉田 賢明(九州大学病院 循環器内科)

・中島 充貴(岡山大学病院 循環器内科)

《基礎研究助成》5名

・秋葉 庸平(慶應義塾大学医学部 循環器内科)

・井上 忠(慶應義塾大学医学部 小児科)

・勝海 悟郎(順天堂大学医学部内科学教室 循環器内科学講座)

・戴 哲皓(東京大学大学院医学系研究科 循環器内科)

・中尾 恭久(愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学講座)

《メディカルスタッフ研究助成》3名

・長岡 凌平(札幌医科大学附属病院 リハビリテーション部)

・金森 翔平(慶應義塾大学病院 薬剤部)

・荒木 直哉(熊本大学 心臓血管外科)

2. 海外留学支援助成

脳卒中と循環器病克服5カ年計画の5戦略のうちのひとつ「人材育成」を強化するため、海外留学する若手研究者の経済的支援を通じ、循環器領域の進歩に寄与する研究の奨励と今後活躍が期待される若手研究者の育成を目的として募集を行った。その結果、2名に贈呈した。なお、本事業は日本心臓財団との合同事業である。

・岩田 樹里(慶應義塾大学病院)

・西村 俊亮(大阪大学大学院医科学研究科循環器内科学)

3. 循環器AI研究助成

循環器領域におけるビックデータ・AIを活用したDigital Health研究をさらに発展させることを目的とし、第87回日本循環器学会学術集会(会長：筒井裕之先生)を記念し寄付された基金を基に本助成事業を設けた。最大3名への助成を行うもので、3名に贈呈した。なお、本助成事業は2024年度、2025年度の募集事業として実施するもの。

- ・楠瀬 賢也(琉球大学 循環器・腎臓・神経内科学講座)
- ・後藤 信一(東海大学 医学部 総合診療学系 総合内科学)
- ・小寺 聡(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

4. 心不全ビッグデータ助成

心不全患者を対象としたビッグデータ研究をさらに発展させることを目的とし、第87回日本循環器学会学術集会(会長：筒井裕之先生)を記念し寄付された基金を基に本助成事業を設けた。最大2名への助成を行うもので、2名に贈呈した。

- ・金岡幸嗣朗(国立循環器病研究センター 情報利用促進部)
- ・野村征太郎(東京大学医学部附属病院 循環器内科)

(4)登録・解析事業

1. 循環器疾患診療実態調査(JROAD)

全国の循環器科・心臓血管外科を標榜する施設に調査依頼を行った。調査対象期間は2024年1月～12月の1年間で、循環器研修施設および循環器関連施設から100%の回答を得ている。

2. DPCデータを用いた心疾患における医療の質に関する事業(JROAD-DPC)

JROAD参加施設の中から、DPC情報提供に関する参加意向をつのり、DPC情報の提供に同意した施設よりデータ収集を行った。

3. JROADデータ利用研究公募

「日本の循環器病疾患医療の質の向上に資する研究」を目的として、JROADデータを利用する研究公募を行い、審査の結果、17研究(若手奨励枠含む)を採択した。また、JROADデータを活用する機会を拡大し、医療の質やデータの質の向上を図ることにより、未来を支える研究者の養成や資質の向上に貢献することを目的に、若手奨励枠を創設し、2研究を採択した。産学連携研究利用についても、新たに1研究を採択した。

4. 経皮的僧帽弁接合不全修復システムを用いた僧帽弁閉鎖不全に対する治療介入の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究(J-Mitra)

MitraClip, PASCAL Precisionシステムの適正使用指針に沿って施設認定を行っている。また、両デバイスの適正使用のためのレジストリー登録を行っている。

5. 経皮的左心耳閉鎖システムを用いた非弁膜症性心房細動患者の塞栓予防の有効性と安全性に関する多施設レジストリー研究(J-LAAO)

Watchman, Amuletの導入に伴い、2024年10月より適正使用指針に沿って施設認定を行っている。また、両デバイスの適正使用のためのレジストリー登録を行っている。

6. ビンダケル導入全例登録レジストリー

ビンダケル導入施設・医師認定要件に沿って認定を行い、レジストリー登録を行っている。

7. J-BPAレジストリー

BPA指導施設・実施施設(2024年度にあらたに設置)・指導医・実施医認定要件に沿って認定を行い、認定にはレジストリー登録を誓約し、更新要件にも含まれている。

(5)交流事業

1. 国内交流

- ① 諸学会主催の学術集会または準ずる講演会において、ジョイントセッションを開催した。
- ② 循環器関連学会リーダーシップミーティングを開催し、意見交換及び議論を行った。

2. 国際交流

- ① ESC, AHA, KSCへブース出展を実施した。
- ② APSC (Asian Pacific Society of Cardiology) のPast President, Councilorへ本会理事・渉外委員会(国際)委員が引き続き就任され、活発に活動が行われた。また、APSC事務局が本会に設置されており、Secretary GeneralとTreasurerにも、本会理事・委員が引き続き就任している。
- ③ 各海外学会で行われるジョイントシンポジウム、講演、Webinar等へ座長・演者・プログラム構成を行い、委員あるいは会員を派遣した。
- ④ アジア諸国から日本へ留学する若手医師を対象に、助成事業を開始し、2名へ助成することが決定した。
- ⑤ APSC理事会・総会でAPSC2027を日本へ招致することが決定しており、共催に向けた準備を始めている。

●循環器医師の教育及び専門性の向上を目的とする事業

(1)循環器専門医事業

- ① 2024年度専門医資格認定審査
- ② 2024・2025年度循環器専門医資格認定更新審査

- ③ 循環器専門医資格認定更新時の基本領域資格個別審査
- ④ 2024年度研修施設・研修関連施設の指定および指定更新審査
- ⑤ 関連学会認定審査
- ⑥ 「循環器専門医認定更新に関する規程」別添「所定単位表」の改定
- ⑦ 専門医カードに関する検討
- ⑧ 専門医機構認定専門医制度(新制度)に関する検討や対応

(2)循環器医師及びその他の医療関連従事者の教育・育成事業

1. 5分でわかる循環器ベストティーチャーシリーズ公開

循環器医師を目指す学生を増やすための取り組みとして「5分でわかる循環器ベストティーチャーシリーズ」の動画配信している。循環器疾患の知識と情報を提供し、循環器診療の魅力を伝え循環器医を志す研修医の増加を目的としている。

2. 教育研修eラーニングの整備・運営

会員の知識、技能の向上を図ることにより、国民の健康に寄与することを目的として教育研修eラーニングコンテンツの拡充ならびにメンテナンスを行った。

3. 「臨床研究・統計教育プログラム」の公開

循環器医師が臨床研究を計画するために必要な考え方を習得する「臨床研究・統計教育プログラム」を公開した。

4. 心肺蘇生法普及活動

新型コロナウイルス感染症により、減少したコース開催数は徐々に回復傾向となっている。併せてAHAからの要請に基づき、RF(リージョナルファカルティ)及びTCF(トレーニングセンターファカルティ)の役割を新たに設置し、トレーニングの質の向上を図る取り組みを行っている。

5. コメディカルセミナーの開催

メディカルプロフェッショナルへの教育・啓発を目的として、2024年度コメディカルセミナーをWebセミナー形式にて開催した。
ライブ配信：2024年12月7日(土)、オンデマンド配信：2024年12月20日(金)～2025年1月31日(金)。

6. 心不全療養指導士認定試験の実施

メディカルスタッフ向けの資格制度、心不全療養指導士について2024年12月15日(日)に全国47

の会場にて第5回認定試験を実施した。

7. ダイバーシティ推進に関する事業

① Travel Award for Women Cardiologists (JCS /TAWC)

循環器学会女性会員のキャリア支援を目的として国際学会において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰した。

第16回TAWC (ESC Congress 2024)

- ・ Impact of Impella5.0/5.5 use on short-term prognosis in patients with AMI-related cardiogenic shock receiving Impella-incorporated MCS in Japan.

中村 牧子(富山大学 第二内科)

- ・ Impact of Left Atrial Size on Outcomes in Patients with Atrial Functional Mitral Regurgitation.

加藤奈穂子(東京ベイ・浦安市川医療センター 循環器内科)

第17回TAWC (AHA2024)

- ・ Prognostic Impact of Renal Microcirculatory Dysfunction in Heart Failure Assessed by the Advanced Doppler technique, Superb Microvascular Imaging

香山 京美(名古屋市立大学 循環器内科学)

- ・ Efficacy of full petticoat TEVAR in Stanford type B aortic dissection with patent false lumen and computational fluid dynamics analysis of the remodeling mechanism

吉田 幸代(立川総合病院 心臓血管外科)

② 循環器ダイバーシティ研究奨励賞

我が国の循環器疾患における患者もしくは医療者の、性差や職種、社会経済学的なダイバーシティに関する研究の推進を目的とし、優秀論文を顕彰した。

【最優秀賞】

- ・ Sex Differences in Cardiovascular Disease-Related Hospitalization and Mortality in Japan—Analysis of Health Records From a Nationwide Claim-Based Database, the Japanese Registry of All Cardiac and Vascular Disease (JROAD) —

野間さつき(日本医科大学付属病院 循環器内科)

【優秀賞】

- ・ Sex Differences in DeBakey Type I/II Acute Aortic Dissection Outcomes The Tokyo Acute Aortic Super-network

高橋寿由樹(東京都済生会中央病院 循環器内科)

- ・ Impact of Sex Differences on Clinical Outcomes in Patients Following Primary Revascularization for Acute Myocardial Infarction — Insights From the Japanese Nationwide Registry —

星 智也(筑波大学 医学医療系 循環器内科)

- ③ 特定行為看護師養成促進部会の発足
特定行為看護師養成部会を発足した。特定行為看護師の増加、活躍推進のため活動する。
- ④ Webinar配信
JCS-JJC部会、Next Generation部において、Webinarを企画し、配信した。

●循環器診療の社会への普及啓発及び社会還元を目的とする事業

(1)心臓移植等にかかる事業

1. 心臓移植等に関する事業

- ① 心臓移植に関連する協議会等と諸問題について協議し、必要な要望などを関係各所に提出した。
- ② 心臓移植の適応について検討を行った。
- ③ 心肺同時移植の適応について検討を行った。
- ④ 心臓移植医療について医療従事者及び一般市民に理解を深めてもらうためYouTubeにて啓発した。
- ⑤ 心臓移植・心肺同時移植関連学会協議会の運営を行った。

(2)広報・啓発事業

1. 日循カフェブース

第89回学術集会における日循カフェブースにおいて、各委員会事業の展示・活動報告を実施した。

2. 健康ハートウィーク2024における活動

「健康ハートの日」実行委員会主催で日本心臓財団、日本循環器協会、日本AED財団、本会の4団体共催で、7月～9月を強化月間とし「ハートはともだち～ほめてあげよう、自分のハート～」をキャッチフレーズに一般市民向けの循環器病啓発活動を行った。

小学生、中高生向けにウェビナー企画を実施し、サッカーの試合会場でブース展示を行い、心肺蘇生の指導し、若年層から高齢者まで広い世代へ循環器病の普及啓発を行った。また、昨年同様に漫画家の高橋陽一先生にご協力をいただき、『キャプテン翼』に登場する「三杉淳」というキャラクターを心臓病啓発アンバサダーとして迎えた。

3. 禁煙ガイドブックの販売

禁煙指導のための教材として使用する禁煙パスポート、DVDの有償販売・ポスターの無償提供を行った。

4. 禁煙を含む予防啓発活動

市民向けに、イベント会場でのブース出展での無料健康相談の開催を行うだけでなく、YouTubeやTwitterを活用し、委員の先生方と予防啓発の動画投稿を行った。

5. 心筋梗塞予防のための市民啓発活動

心筋梗塞予防のための市民啓発活動「STOP MIキャンペーン」推進の為、モデル地区で市民公開講座を実施した。

6. 胸痛レジストリ

胸部症状を主訴に救急外来を受診した患者並びに急性冠症候群と診断された患者を対象に、胸痛をはじめとした前駆症状とその性質を明らかにすることを目的としてパイロット研究がスタートしていたが、現在は7施設で多施設研究が進んでいる。

7. 心肺蘇生法市民公開講座

第89回学術集会期間中に、心肺蘇生法市民公開講座を開催した。

8. ファミリー&フレンズコースの開催

心肺蘇生法に関する市民向けコースを開催した。

9. Web媒体を用いた広報活動

学会公式Webサイト、SNS、会員向けニュースメールJCS Newsletterにて学会関連情報を広報した。

10. 保険診療等に関する事業

- ① 日本医師会から供給停止予定品目リストの確認依頼があり、理事・保険診療委員で確認を行った。
- ② 製薬会社からの出荷調整・停止、供給停止等のお知らせや意見伺いについて、臨床上問題がないか等に関して、検討を行った。また不採算品再算定の依頼について検討を行った。
- ③ 令和8年度診療報酬改定において、主提案学会として提案項目を提出した。

11. 医療安全に関する事業

医師推薦依頼および医療事故調査制度に対応した。

12. 倫理に関する事業

学術集会演題登録時の倫理審査の規定を作成。
また、学会内研究における倫理審査を実施した。

13. 循環器病に関する国民の知識調査

脳卒中を含む循環器病に関する国民の認知度等の知識調査を、日本脳卒中協会と協同で、インターネットを用いて実施した。調査項目は、疾患の知名度、症状、治療方法、危険因子、健康情報の入手先、支援制度など27項目。調査対象は、クロスマーケティング社に匿名パネル登録している15歳～79歳の男女計1万人(10代は各500人、他の年代は各750人)。租集計の循環器に関連する結果について、JCS2025にて報告した。

●その他この法人の目的を達成するために必要な事業

1. 脳卒中と循環器病克服5カ年計画

第二次5カ年計画が2025年度中に最終年を迎えるにあたり、日本脳卒中学会とも連携・協議の上で第三次5カ年計画の準備を始動した。
5つの戦略事業ごとに新体制のサブワーキング

グループを設置し、80名超が参加、多様な視点を活かし、計画を策定していく。

2. 循環器病対策基本法に関する活動

各都道府県の第2期循環器病対策推進計画において、学会からの要望を反映してもらう為、学会内に設置した心血管病対策推進委員会を通じて、行政への働きかけを行った。
また、脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業に選定された、全国42施設の担当者と連絡会議を開催し、相談支援窓口設立の取り組み等の情報交換を行った。

3. 会員システムに関する対応

決済システム変更に伴う機能改修や新しい地方会演題登録システムとの連携、その他障害対応や機能改善を行った。

4. FJCS制度

会員の学会活動への活発な参画により本会をより活性化させるため、フェロー会員の募集・審査を行った。また、海外団体とのさらなる交流や活性化に向けて国際版FJCS制度の推薦を受け付けた。